

ひらど地区だより

平戸地区連合町内会 / 平戸地区社会福祉協議会

発行 2021年3月

保存版

各種団体特集



平戸地区に住む皆さんこんにちは。

昨年、新型コロナウイルス（COVID-19）感染症拡大防止のため、手指の消毒・マスクの着用・人との間隔を空けた行動、3密（密閉・密集・密接）の回避など新しい生活様式への変換を余儀なくされ、平戸地区で予定していたイベントは全て中止いたしました。

今年については感染は更に拡大し、2度目の緊急事態宣言が発出され、今後のイベントも感染状況を見極めながら活動してまいりたいと考えております。

中止となるイベントが多く、地域活動が停滞しがちですが、皆さんの周りでは色々な団体・委員の方が見えないところで工夫しながら色々な地域活動を続けています。

このような状況で、今回はイベントの報告の代わりに、皆さんの周りで活躍している色々な委員の方々の活動内容をご紹介します。

ここにご紹介した団体の皆さんは、この地域が犯罪のない安全で安心して暮らすことができる街にするために、それぞれ頑張っておられます。皆さんもこのような団体の活動にご理解とご協力をお願いします。

平戸地区連合町内会 会長 相澤辰信
平戸地区社会福祉協議会 会長 篠崎 臣

地域で活動している各種団体の紹介

平戸地区連合町内会

平戸地区社会福祉協議会

老人クラブ

子ども会育成会

保護司

民生委員・
児童委員

消費生活推進員

平戸地区女性部

保健活動推進員

環境事業
推進委員

スポーツ
推進委員

青少年指導員

交通安全協会

交通安全母の会

防犯指導員

消防団

家庭防災員

公園愛護会

老人クラブ

老人クラブは地域の高齢者が自主的に集まり、会員が相互に支え合い、楽しみを共にする組織で、



平戸地区に10クラブあります。

【平戸町】「第一長寿クラブ」「第二長寿クラブ」「第三長寿クラブ」、【電電】「みどり会」「第二みどり会」「第三みどり会」、【芹ヶ丘】「芹ヶ丘明星会」、【平戸高層】「いずみ会」、【緑の街】「グリーンクラブ」、【平戸住宅】「むらさき会」
平戸地区老人クラブ連合会は、この10クラブの代表者で構成し、上部組織の「戸塚区老人クラブ連合会」や、平戸地域の各団体と連携し、構成する各老人クラブの活動を支援しています。

平戸地区老人クラブ連合会 代表 高濱照彦（戸塚区老人クラブ連合会 副会長）

子ども会育成会

子ども会活動をサポートするための組織で、



平戸地区の町内会・自治会から推薦された役員（現在14名）と地区の各子ども会の会長（または代表者）で構成され、1回/月の定例会で、連合町内会や市・区の連絡協議会とのパイプ役として情報提供・意見交換をします。

【活動内容】

- ①ひらどっ子書初め展を主催し、区子連、市子連主催の行事にも参加、協力します。
- ②子ども会育成者研修会を主催し、子ども会活動の重要性を啓発します。
- ③地域行事（運動会・少年少女スポーツ大会・ふれあいの集い・すみれ会・その他）に参加・協力をします。

平戸地区子ども会育成会連絡協議会 会長 藤本けさじ

保護司【法務省委嘱】

犯罪を犯した人や非行のある少年の立ち直りを地域で支えるボランティアで、平戸地区に3名の保護司がいます。

（戸塚区で35名、全国で約48,000名が活動しています。）

主な職務は、

- ・保護観察を受けている人と面接を行い、生活の指導・助言をする
- ・刑務所や少年院に入っている人の帰宅先の生活環境の調整
- ・犯罪を予防するための啓発活動を行う・・・などです。



平戸地区保護司 矢部寛和

民生委員・児童委員【厚生労働省委嘱】

自治会・町内会の推薦によって選ばれ、平戸地区を15の区域に分けて担当する15名の民生委員・児童委員と、主任児童委員2名がいます。

民生委員・児童委員は、住民が地域で安心して暮らせるよう、相手の立場に立って相談に乗ったり、色々な福祉サービスを紹介したり、必要に応じて区役所などの関係機関との調整役を努めます。

主任児童委員は、主に地区を担当する民生委員・児童委員と連携して学校、児童相談所等、関係機関との連絡調整を、また子育て支援活動等を行います。

平戸地区民生委員児童委員協議会 会長 曾根よしみ



消費生活推進員【横浜市長委嘱】

各自治会・町内会から1名ずつ推薦された計7名で活動しています。「消費者トラブルに遭わない安全な地域づくり」を目標に、主に悪質商法の被害や手口に関する情報を、講演や掲示物、広報誌で平戸地区の皆さんに伝える活動をしています。

こうした地域内での啓発活動のほか、隔月の地区定例会、市や区が主催する研修会や講演会、「戸塚ふれあい区民まつり」「消費生活展」にも参加します。

平戸地区消費生活推進員 代表 船木治子



平戸地区女性部

平戸地区（連合町内会・社会福祉協議会）の主催するイベント・行事の調理等を担当するための組織です。

原則として自治会・町内会から1名以上で構成、現在7名。

平戸地区女性部 代表 遠藤淑美



保健活動推進員【横浜市長委嘱】

自治会・町内会から1～4名を推薦し選ばれた12名で、平戸地区保健活動推進員会を組織し、「健康づくりの推進役」として以下のような活動をしています。
市制度発足73年目を迎えています。

- ①健康づくり活動：各団体に出向く「出前健康講座」、健康に関する講演会開催・情報発信・啓発など。
- ②子育て支援活動：親子の遊び場「かたつむり」の開催、「虐待防止講演会」の開催など。
- ③市・区の事業への参加・協力：ウォーキングポイント・健康スタンプラリーなどの広報・周知、区民まつりなどへの参加・協力。
- ④平戸地区事業への参加・協力：各種の地区事業・行事への参加・協力。

平戸地区保健活動推進員会 会長 堀内潔（戸塚区保健活動推進員会 会長）



環境事業推進委員【横浜市長委嘱】

各自治会・町内会から原則1名の委員で、平戸地区環境事業推進委員会を構成し、分別・リサイクルだけでなく、ごみの発生抑制を推進するため、地域におけるごみの減量化や脱温暖化に向けた3R活動等に取り組んでいます。
平戸地区の委員会は、4回/年の会合、運動会等の地区行事での協力や実践啓発活動を行っています。
毎年1回、戸塚区主催の研修会に地区から2名の委員が参加します。
各委員は各自治会・町内会のなかで、ごみ集積場所の点検、回覧や行事の場を利用した実践啓発活動、ごみ分別説明会などを行っています。

平戸地区環境事業推進委員会 会長 清水秀洋



スポーツ推進委員【横浜市長委嘱】

地域住民と連携し、地域に根ざしたスポーツ・レクリエーション振興事業を展開していく役割を担っています。原則として各自治会1名推薦で、現在平戸地区では8名で活動しています。
横浜市・戸塚区のスポーツ事業（横浜マラソンや区民駅伝など）への参画・協力や、戸塚区スポーツ推進委員全員研修会に参加します。
平戸地区の活動では、青少年指導員と協力して、平戸地区のイベント（運動会、少年少女スポーツ大会、ふれあいの集い、餅つき大会、パークゴルフ・グラウンドゴルフ大会など）の運営・手伝いを行っています。

平戸地区スポーツ推進委員連絡協議会 会長 井田正幸



青少年指導員【横浜市長委嘱】

地域社会における青少年の健全な育成を図ることを目的とし、青少年の指導と地域活動への協力・推進、福祉の増進を目的に活動しています。
自治会・町内会の推薦（原則1名）で、平戸地区では現在6名。
スポーツ推進委員と協力して、平戸地区のイベント（運動会、ふれあいの集い等）を運営し、戸塚区主催の区民まつり（工作づくり）、防災訓練などに参加しています。

平戸地区青少年指導員連絡協議会 会長 佐藤一郎



交通安全協会【神奈川県公安委員会委嘱】

地域における道路交通のモラルを向上させるための運動のリーダーで、戸塚区交通安全協会平戸支部として組織されています。主な活動は、戸塚交通安全協会の活動と支部の活動があります。

【戸塚交通安全協会の活動】

- ①春・夏・秋・冬の交通安全週間に通学路警備
- ②毎月1日・15日交通安全の日に通学路警備
- ③箱根駅伝等の行事での交通整理、各小学校の交通安全教室、その他のキャンペーン参加

【平戸支部の活動】

- ①各小学校のスクールゾーン対策会議参加、
- ②広報車による啓発活動、③地域行事の交通整理



交通安全協会平戸支部長 相田七郎

交通安全母の会

各自治会・町内会・学校から原則1名以上の委員で組織され、地域の人たちに交通安全についてのPR活動を行っています。

平戸地区では、1～2か月に1回の定例会を開催し、地域行事に参加して交通安全のPRや行事への参加を行っています。

通常、年に一度、独自の行事（講演会・講習会）を開催していますが、今年度は、コロナのため行事に代わりPRポスターを作成して地域に掲示しました。



平戸地区交通安全母の会 会長 山本陽子

防犯指導員

平戸地区には現在4名の防犯指導員があり、戸塚警察署が行う防犯活動に協力して、防犯についての広報・指導を行い、地域の防犯意識を啓発する活動を行っています。

具体的には、①毎月10日（防犯の日）「防犯キャンペーン」に参加、

②毎月1～2回青色回転灯パトカーによる広報活動

③年間約3回、防犯指導員研修に参加

などです。

平戸地区防犯指導員 代表 中村匡秀



消防団【横浜市長委嘱】

平戸地区には戸塚消防団第3分団に所属する第2班（平戸4・5丁目）

と第3班（平戸町）があります。消防団の任務は、①火災発生時の初期消火活動、

②防火についての啓発活動、③災害発生時の救援活動、④平常時の訓練（消火、災害）

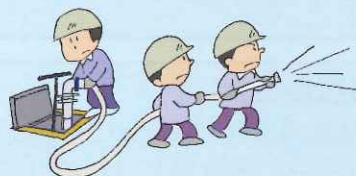
などで、その他に、次のような地域活動にも対応しています。

・連合町内会、社会福祉協議会事業の応援依頼

・平戸中学校の救急救命活動指導

・自治会、町内会防災訓練指導

・年末特別警備実施



男性・女性ともに
募集しています!



戸塚消防団第三分団 第2班班長 坂本康彦、第3班班長 田中修次

家庭防災員

横浜市消防局主催の『家庭防災員の研修』を受講した者で各自治会より数名選出頂き組織しています。

出火防止対策や救命処置など、災害から身を守るための知識や技術を学ぶ研修

（防火・救急・地震・風水害など）で、各家庭に一人の家庭防災員を目指しています。

地域では次のような活動を行っています。

①地域防災拠点訓練への参加

②各自治会町内会での防災訓練への参加・指導



平戸地区家庭防災員会 代表 大島英雄

公園愛護会

街の緑を将来に残すために、戸塚土木事務所と連携して公園の維持・管理を行っています。平戸地区には、・川上公園愛護会 ・平戸川水辺愛護会

・平戸みはらし公園愛護会があります。

具体的には、・公園内外の清掃 ・花の植樹による美化推進 ・低木の剪定

年間行事として、・小さな花火大会（8月・平戸川水辺愛護会）

・さつま芋収穫祭（11月・みはらし公園愛護会）

・甘酒の振る舞い（12月・川上公園愛護会）

などがあります。月1回の清掃時には公園利用者や小・中学校教員、

PTA役員や保護者の方々も参加しています。



川上公園愛護会・平戸川水辺公園愛護会 会長 大澤昇
平戸みはらし公園愛護会 会長 岩崎幸雄

編集後記

この広報紙は、主として電子メールのやり取りで編集しました。集まることが出来なかった一年でしたが、本紙が少しでも、できなかった「話し合い」「ふれあい」の代わりになることを願っています。

広報編集委員 櫻井條太